

1. 実規模実証：新たなリン回収システムによる下水道の資源化に関する実証事業

事業実施者

太平洋セメント(株)・メタウォーター(株)・東京都下水道局共同研究体

実証フィールド

東京都下水道局砂町水再生センター(東部スラッジプラント)

実証概要

消化を導入していない処理場を対象として、脱水分離液からリンを新たな方法により回収する技術について、リンの回収率や肥料の品質等を実証する。

技術の概要



技術の革新性の特徴

リン回収資材の特性

- 吸着性と沈降性を併せ持ち追加の薬品等を必要としない**効率的なリン回収を実現**

新規リン回収システムによる最適制御

- 脱水分離液の水質変動に追従し過不足がない**効果的なリン回収資材の添加を実現**
- 四季を通してリン回収物の**安定した品質確保と供給を実現**

- 下水道資源の有効活用
- 肥料国産化・安定供給に寄与

2. FS調査：下水污泥焼却灰の低コスト肥料化技術

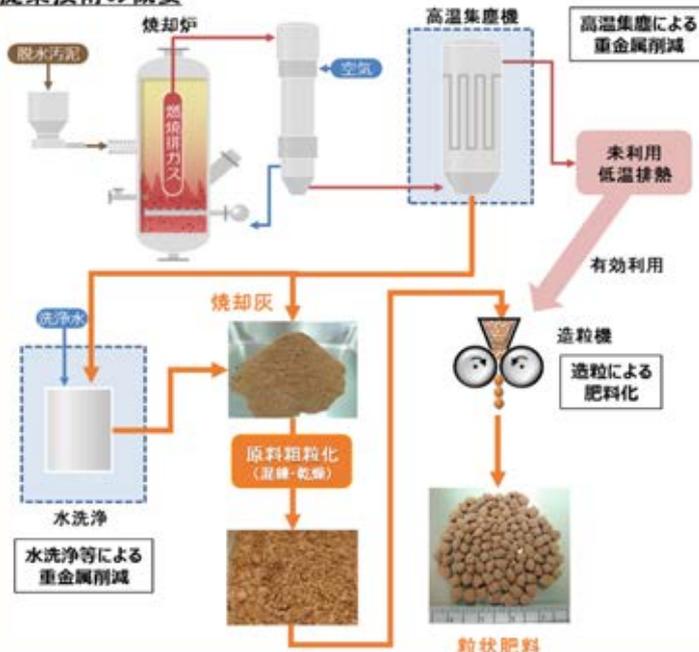
事業実施者

三機工業(株)・秋田県・東京都下水道局共同研究体

実証概要

下水污泥焼却灰から重金属を削減する技術と、焼却灰を肥料として利用するための造粒技術について、重金属削減効果と維持管理費削減効果等を調査する。

提案技術の概要



提案技術の革新性等の特徴

①簡便な重金属削減技術

- 焼却炉の高温集じんや水洗浄等、簡便な手法で焼却灰の重金属を削減し、肥料原料としての価値を向上

②低コストな肥料化技術

- 焼却灰からリンを抽出することなく、造粒のみで肥料として利用可能
- 未利用低温排熱を活用することにより、さらに低コスト化が可能

③焼却灰の肥料原料としての利便性

- 焼却灰は、下水の焼却過程で生成されるものであり、調達が容易
- 減容化されているため、輸送保管が容易
- 高温で焼却しているため臭気無し
- 機械撒きに適した造粒により、農家の利便性向上